

着尺モスリン
江戸好中形
粋な手拭中形
絹小紋

平 龜田屋

酒 清 釀 造 元
鶴 仙

石城郡平窪村
松吉屋本店
電話二四二番

●新着發賣!!
「印除虫粉」
「印のみどり粉」
「印蚊ごり線香」

斯界の權威たる最優良品好評噴々たり御愛顧使用を謝す

紀洲大正除虫粉 株式会社

家 貸

新川町十七番地
表通商店向
新川町十八番地
真家二月建
新川町 中野勇吉



定 一 部 金 貳 錢
一 月 廿 五 日 迄
廣 告 五 號 十 二
字 號 一 行
料 五 十 錢

休 日 日 曜 大 祭
日 祝 日 祭
日 祝 日 祭

福 島 縣 石 城 郡 平 窪 村 長 橋 町 三 五
發 行 所 常 盤 毎 日 報 社
電 話 六 三 〇 番

發行編輯人 川崎文治
本社下町番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

刊夕日一月七

自 轉 車 用 乘 者 之 福 音

購入の便法あり

エッセンス
キャビネット

日掛けや月掛等の方法に依り望みに
依つては現品を前渡し致します

平町 鹽野平支店
本店 東京市神田區末廣町一〇

科 外 門 專

入院應需

上田外科醫院

平町 南町
電話一三九番

賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!

磐城セメント

磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵 釜屋商店
金物問屋 釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

專賣特許タイル
各種タイル
テラコッタ
煉瓦
衛生用陶磁器

御注文申込次第
店員參上

產地「伊賀」焼
特約店
上武屋茶店
平町三丁目

豊間の大敷網にて
鯛が豊漁に付き
阿部源では...
鯛でんぶ
「味付おぼろ」

近日中に
賣出しします

平町三丁目角
阿部源
電話特長五二七番

仲間町	勤人向	五圓
同	同	十圓
同	商店向	十圓
同	勤人向	五圓半
同	商店向	十八圓
同	同	廿八圓
同	旅人宿向	百圓
同	事務所向	五十圓
同	勤人向	十圓
同	同	十五圓
同	同	十二圓
同	同	十二圓

加藤營業所
白銀町 電話三二番

第二病室
増設

院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町田町 電話五一三番

あん餅で
東北一...

鐵道省御用鋪
花澤四良司菓子店

内科 小兒科 花柳科
科 (需應院入)

平町 紺屋町
藤沼醫院
電話 五七〇番

常盤論壇
存立難の本黨 政界通人

今後の政界は小黨群立の時
代であつて二大政黨を云々
するが如きは徒らに過去の
夢を追ふものであるといふ
論があるが、此の觀測は大
体にして正當であるやうに
は思はれるが併し議會政治
は多數決の政治であつて總
ての問題をば賛否の多數に
よつて右か左か何れか一方
に決定するのであるから個
々の問題に就ては必ず議會
は兩派に分れることになる
其結果として主義主張の上
に積極消極の二派が出來互

に議論を戦はすこととなる
のは極めて自然の道理で従
つて二大政黨の對立といふ
ことは立憲政治に於ては寧
ろあり得べきことで決して
夢でもなければ又單に過去
の事實のみではない、唯國
民各自の利害關係が段々と
複雑となつて來た爲めに英
國が會て經驗した如き明確
に政策上の方針を異にする
二大政黨の對立といふこと
は容易に望み得べからざる
ことにはなつたけれども然
も國家の重大問題に遭遇し
た場合には積極消極の二大
主張によりて小黨群立が二
派に結合せられるといふこ
とは寧ろ當然である。英國

は今日統一自由労働の三大
政黨鼎立の形ではあるが自
由黨の政策は漸次に統一黨
の政策に接近して今では殆
ど其の特徴を失つて新たに
起つた

(つづく)

一册の代金で
御希望通りな
五册の雑誌が
自由に讀める
川崎文庫
電話六三〇番
(中込次第規則書進呈)

水道の餘り水を 利用して撒水する

経費節減上頗る得策 平町當局の計画……

平町地方は近時自動車の激増につれ砂塵飛散し衛生保持上撒水自動車の購入を計劃され役場當局では前後二回に渉る

區長會議

を聞き右購入の件を附議したが更に決定を見ず近々再び區長を召集協議する筈であるが當局の案なるものは自動車二千圓、給水ポンプ百五十圓、豫備タイヤ八十五圓、附屬品百圓、運轉手給料千二百圓、發油一千八百圓機械油二百圓

瀧のサツキ

今を盛り

石城郡下に於ける瀧の特産地として著名なる瀧川の上流上遠野村大字瀧の一名大瀧の稱ある瀧川は高さ一丈二尺幅一丈八尺水勢直下するあたり奇岩怪石峙立して奔流之に激し今を盛りに咲き誇るサツキの間に河鹿啼くなど却々に捨て難き風情あるので近來この地に遊ぶもの漸く多く植田上遠野間の自動車など中々の繁昌である

醫師の居ない へき村を巡回

共濟病院が

平町警城共濟病院では三坂澤渡、上遠野、入遠野、田人、豊間、江名等醫師の居ない僻村の人々が病氣にかゝつても醫師に治療を乞ふことが出来ず思はぬ不幸に陥ることがあるのを救済する

無償要求を 好問側で議決

平町の水道契約改訂

石城郡好問村上野原江筋水利組合では二十八日午後一時から同村役場内に總會を開き江筋關係八堰の代表者三十二名出席平町上水道の取水契約改訂について協議なし

平町の大瀧江筋より取入るる水量を現在の一個三分を二個六分とすること
▲取水料年額三百圓を五百圓に引上げること
▲上野原江筋下流の旱害を防止するため平町は平町字北目地内に揚水機設備をなすこと
▲平町は好問

石城海兵點乎

石城郡海軍兵簡閱點乎は八月十

ため前記各村に巡回診療を行ふこととなり去月十一日第一回の巡回を江名町に行ひ同院産科婦人科松本醫師外看護婦六名出張し無料で診療を行った上處方箋を與へて来たが近く第二回を行ふことになつたがこの方法は豫め巡回日を町村役場巡查駐在所等に通知しておく

預り金千五百圓を まよ散らして豪遊

大金を懐中し急に 氣が太くなつた蘭買人

鎌田遊廓から繩付きで

長野縣諏訪郡落合村大字上萬木百廿一蘭仲買人窪田清一郎(三)は蘭買人の爲め平町字搔搔小路青木保太郎方に出張中の同縣金澤村大字大池田中梅藏より現金千五百圓を預り石城郡上遠野村に出張する筈であつたが大金を懐中にして急に氣が太くなり湯本温泉に湯治と洒落込み藝妓を揚げて豪遊し更に自動車に藝妓と同乗して四倉、久の濱、植田等を遊び廻つて



織物類の鑑別法

今日ではその原料の配合によつて織物の種類は頗る多くなつてゐる従つて巧妙な擬造品も少くない、今此等

味のよい鮎 愈よ解禁

四時川や鮎川

石城郡南を流れる四時川及の簡單なる鑑別法を而も科學的根據に基いた方法に依つて示さう、織物をその原料によつて毛類、線糸類、絹布類及び亞麻布の四つに大別する事が出来るが更にそれ等原料の配合によつて變つた製品が作られる、また化學的方法によつて人造絹糸の如きへ出来てゐる

兎の耳

急所を喰取らる

廿九日午後東京市下谷入谷町三五二建具職山本留吉長男繁次(三)が同町三六〇番地先の空地で立小便をしてゐるとドコからか小牛の様な黒と茶色の二頭の犬が飛んで来て黒犬が繁次の鞆丸へかみ付いたので驚いて振りはなさうともがいたところ犬は喰付いてあばれ廻り遂に鞆丸をかみ切つてペロリと食つてしまつたこの有様を見つけた通行人が馳せ

好適避暑地

小名濱の海岸

石城郡小名濱港は近時大に海水浴場として遠近に著聞し毎年盛夏の候には一日の浴客數萬に達するが同所は左に三崎網取の巖角を望み右は

劍が濱を

距て茨城縣小湊の鴨子岬と相對し遙

倉町長排斥 海岸拂下げで

石城郡四倉町の海岸拂下げ問題に關し杉原町長の辭職問題起り町内の一部有志はあくまで同町長の辭職を追つてやまず猛烈に運動を繼續してゐるがその成行きは注目されてゐる

平町人事

▲出生
△南町七二當時横濱市戸部町齋藤新七氏五女(三)
▲死亡
△麻地小路一海野(五三)
△胡麻澤一三矢内(三九)

消防組で

は無料脱衣場其他を設備して大に遠近客を歓迎し又トラック式の茶店軒を並べ簡便な日歸りの水浴に便利である小名濱候所の觀測に依れば同海岸は浴場として避暑地として江の島鎌倉勝浦方面に比し平均温度遙に低く本年も東都方面よりの客が少くあるまいと想像されてゐる